

須木中だより

第19号 令和2年2月21日発行

寒さに負けない

17日(月)未明に降った雪。朝早く道路に出てみると、地区体育館前の橋は完全に「アイスバーン」状態。しかし、大きな事故もなくよかったです。ありがとうございました。



そして、19日(水)は、二十四節気の一つ『雨水』でした。

雪が雨に変わり、草木が芽吹き始める頃と言われるように、19日から一転、日差しが穏やかに感じました。

やがて春一番が吹き、鶯の鳴き声が聞こえてくると、いよいよ春がやってきます。

風邪やインフルエンザの予防に気を配りながら、寒さに負けず、元気に過ごしましょう。

《がんばれ、3年生》

私立入試・県立推薦入試が終わりました。

私立入試は全員合格。そして、入試もいよいよラストスパートに入ってきました。入試はチーム戦。3年生4名全員が春には互いに喜び合えるまで、みんなで頑張り抜いてくれることを願っています。

本年度最後のPTA会合

5日(水)に行われました本年度最後の「PTA三役会・運営委員会・専門部会」では、ご多用の中、たくさんの方に参加していただきました。

本年度の反省と次年度に向けて、熱心に協議をしていただいたことに感謝しております。



どの専門部も充実した取組をしていただきました。その中で、広報委員会が本年度発行したPTA新聞「すきっぷ」が第20回宮日PTA新聞コンクールにおいて「最優秀賞」に輝きました。おめでとうございます。次年度も、PTA活動へのご支援をよろしく願います。

すばらしい「立志式」でした

2月12日(水)に小中合同「立志式」を開催しました。

小学5年生と中学2年生がりっぱにこれからの抱負を述べてくれました。4月からは、それぞれの学校の最高学年としてさらに頑張ってくれることと思います。また、参加してくれた小学校4年生、中学校1・3年生も、それぞれの立場でこれまでを振り返り、これからの生き方に目標をもつ機会となったことと思います。本当にりっぱな式典となりました。

また、記念講演では、シンガーソングライターの**大野勇太**様をお迎えし、「夢をカタチに」というテーマで歌を交えながらお話を聴かせてくださいました。講師の大野様、思い出に残る素敵な講演をありがとうございました。また、ご参加いただきました保護者、地域の皆様、ありがとうございました。



第5回ドリームジャンボ学園

13日(木)に「第5回ドリームジャンボ学園」そして、閉級式が須木総合ふるさとセンター研修室で行われました。

須木中央保育園園長 **大山雅絵**様、保育士 **井手美帆**様、また、特別養護老人ホーム **ひなもり園**施設長 **坂口和也**様をお招きしての講話がありました。

保育士や介護に係わる仕事の内容や苦勞、そして努力されていることについてお話を聴かせていただきました。

講演終了後に、閉級式が行われ、3年生一人一人に **小林市社会福祉協議会須木支所** 田代様より

修了証が手渡されました。

本日の講師の3名の先生方、**小林市社会福祉協議会須木支所**の皆様、ありがとうございました。

